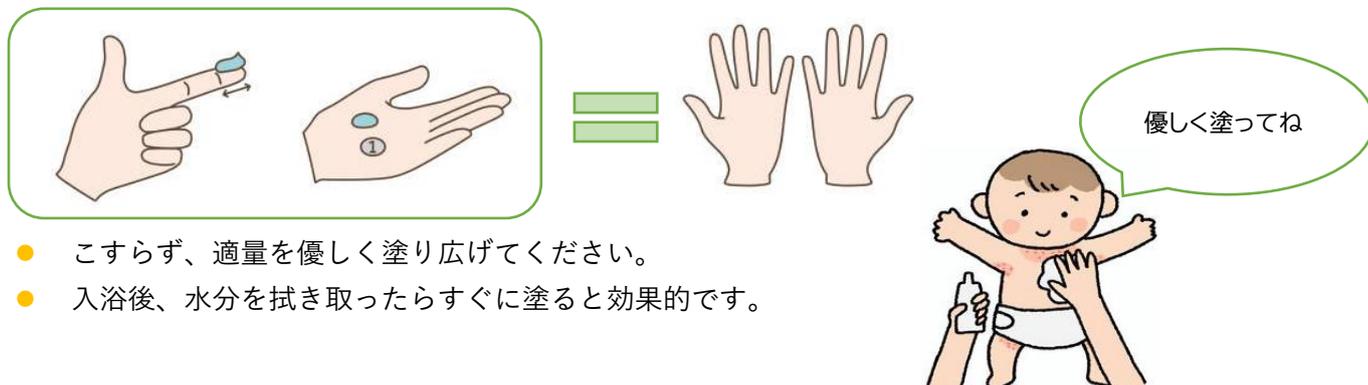


## お子様へのお薬の使い方(軟膏・坐薬編)

※使用方法の一例を紹介しています。医師の指示がある場合はそちらを優先してください。

### 🩹 軟膏の塗り方

- 手をきれいに洗ってから塗りましょう。
- 大人の人差し指の先端から第一関節まで（ローションだと一円玉大）の量で大人の手のひら 2 つ分程の範囲を塗ります。（種類・塗る範囲によって塗る量は異なります。）



- こすらず、適量を優しく塗り広げてください。
- 入浴後、水分を拭き取ったらすぐに塗ると効果的です。

### 🩹 坐薬の入れ方

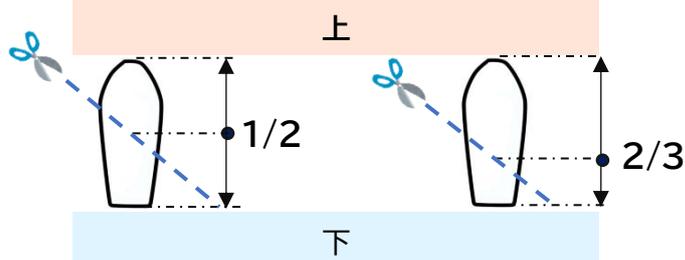
- お子様を仰向けにし、両足をしっかり持ちあげます。大きなお子さんの場合は、横向きになり、両ひざを曲げます。
- 坐薬の上の部分から、肛門内に深く挿入してください。入れた後少し溶けるまで、10 秒ほどおさえてください。挿入した後は足を元の状態に戻すと自然と奥まで入ります。

### 🩹 坐薬のポイント

- 排便が近ければ、先にすませましょう。
- 使う前と使った後には、手を洗いましょう。
- 坐薬に水またはオリーブオイルをつけると滑りが良くなります。
- 解熱剤の場合、30 分ほどしたら体温を測り、効き目を確かめましょう。
- 坐薬を入れてすぐに便をしてしまった場合、坐薬を入れた直後だと便と一緒に坐薬も出ているため、もう一度入れます。ただし坐薬は吸収が早いため、便の中に坐薬が見えなければ、すでに吸収されているので坐薬を使う必要はありません。

### ●●● 坐薬の切り方 ●●●

- ① 冷たいと切るときに坐薬が割れることがあります。常温に戻すか、手で少し温めておきましょう。
- ② 包装を外さずに、そのまま清潔なはさみやカッターで斜めに切ってください。目分量で構いません。
- ③ 使用時は坐薬の上の部分を使って、下の部分は保管せず廃棄しましょう。



目分量でOK！  
上の部分を使いましょう